

## 安定した家計と

## 貯蓄あつての投資

消費者が「物やサービス」を「買う力」は、賃金が物価より大きく伸びれば上がり逆なら下がります。賃金から物価の伸びを差し引いた「実質賃金」をみると、平成9年（1997年）の消費税増税（3%→5%）のときよりも、今回の方（5%→8%）が大きく落ち込んでいます。これは税率の上げ幅が大きかっただけでなく、日本の貿易構造が変わったことも賃金の目減りを招いているようです。

◆ 円安で注目されているのが、銀行の「外貨預金」や証券会社の「外貨MMF」など円を米ドルやユーロなど外国のお金で運用する外貨建ての投資信託です。つまり、円安が進むと為替レートによる利益が出る仕組みの金融商品です。

例えば、1ドル100円で10万円預けた場合、1ドル110円の円安になれば11万円に増えるので、為替レートだけで1万円の儲けとなります。投資なのでリスクはありますが、円安傾

### 【教えてくれた人】

税理士  
ファイナンシャルプランナー  
岡田 浩介さん



税務や会計から経営サポート業務と幅広く活動し、著書に「あなたの会社の航海マップ」などがある。

◆ 政府はここ10数年、証券投資優遇税制などの直接的な施策だけでなく、預貯金の株・投資信託などへの資金シフトを間接的に促すような、「貯蓄から投資」を進めるための言わば推進策を実施してきました。しかし家計のバランスを崩さないように、安定した家計と貯蓄があつての投資だということを忘れないことが大切です。

## お金の話

備えあれば憂いなし!

より豊かな生活を目指して…今後どう生きていくか、どうしたら幸せになれるか、そうした視点からしっかりと知識を基に投資する事の大切さについて考えてみましょう。

◆ こうしたなか、円安が進み輸入関連の食料品など身近な生活必需品の値上がりによって、家計の負担は厳しい状況になっています。また一方で原油価格の急落は、物価上昇を和らげ国内景気にとってプラス材料となりそうです。

◆ 向が続くとすれば外貨建て投資のチャンスともいえます。

## 個人の皆様へ

相続対策は、税理士選び。  
円滑な相続・納税資金の確保、  
節税対策…

豊富な実績のある  
私どもにお任せ下さい。



飲食店様へ 毎年の申告・経営にお悩みの方、  
お気軽にご相談ください。

飲食店の利益を生み出す  
専門スキルを持っています。

飲食店の利益づくりの専門家  
一般社団法人  
日本フードアドバイザー協会公認 飲食店サポートクラブ広島支部

岡田浩介税理士事務所  
株式会社 セカンドエース経営

TEL.084-921-8531 FAX.084-921-8553

〒720-0812 広島県福山市霞町四丁目4番13号  
E-mail:info@okada-kaikei.jp HP:http://www.okada-kaikei.jp